

チャットワークの タスクの使い方と添削のルール！

こんにちは。シンです。

これから1週間、たくさん添削をやり取りしていくにあたって、
スムーズに進めるためのルールをまとめておきます。

少し長くなりますが、ここを押さえただけだと、
お互いストレスなく進められますので、
最初に一度だけ目を通していただけたら嬉しいです。

◆ 添削は必ず「タスク」機能で送ってください

Chatworkには「タスク」という機能があります。

(チャット画面の上部にあるチェックマークのアイコンです)

添削や質問は、**必ずこの「タスク」に登録する形で**
送っていただくようお願いいたします。

タスクの手順は以下の通りです。

概要

① 概要はありません。
ここにタスクの内容を記入する！

タスク

こんにちは。〇〇です。
|
タイトルとネタ選定の添削をお願いします。

■ネタ元の記事のURL
http://headlines.yah

担当者 + 選択

期限 5月14日 時間指定なし ▾ ×

キャンセル タスクを追加

概要

Q メンバー名を検索

概要

すべて / はずす

②

shin シン
ren

担当にチェックを必ず入れる！

担当者 shin シン × ren ×

期限 5月14日 時間指定なし ▾ ×

キャンセル タスクを追加



■なぜタスクで送っていただきたいのか？

通常のチャットメッセージだと、

他の方とのやり取りに埋もれて、

悪気なくスルーしてしまうことがあるためです。

タスクに入れていただければ、
僕の側で「未対応一覧」として確認できるので、
見落としを防ぐことができます。

△ タスクに入れずに送られた添削依頼は、対応が遅れる可能性があります。ご面倒でも、ひと手間お願いいたします。

◆ 添削依頼のテンプレート

依頼内容に合わせて、
以下のテンプレートをコピペしてお使いください。

テンプレ①：ネタ・タイトルの添削依頼

こんにちは、〇〇です。

タイトルとネタ選定の添削をお願いします。

- 今回狙うキーワード
(例：ヒカキン 本名、ヒカキン 年齢 など)
- つけたタイトル
(例：『ヒカキンの本名や〇〇について...』)
- ネタ選定とタイトル付けの理由
(例：全ての検索キーワードでボリュームが5000近くあり...
タイトルは〇〇を意識して...)

テンプレ②：記事の添削依頼

こんにちは、〇〇です。

記事の添削をお願いします。


■記事のURL

(例：https://〇〇〇〇.jp)

■質問・見てほしいポイント（任意）


(記事作成中の疑問や、特に確認してほしい箇所があればここに記入してください。なければ省略OKです)


◆ 添削依頼の出し方ルール

 1回の依頼につき、1つまで

添削回数に制限はありませんが、

1回の依頼に複数のネタや記事をまとめないでください。

 NG例：1通のメッセージに3記事まとめて依頼

 OK例：1記事ずつ、1通ずつ依頼

なぜ「1回1個」なのか？

この企画の目的は、答え合わせをして、
あなたの「ズレ」を一つひとつ修正していくことにあります。

複数まとめて出されると、
僕からのフィードバックも分散してしまい、
「何を学んだか」が曖昧になってしまうんです。

1個ずつ丁寧に振り返ることで、
確実にスキルとして定着していきます。

ですので、

「なぜそのネタを選んだのか」

「なぜそのタイトルにしたのか」

という自分の思考プロセスを、

必ずアウトプットしてから出すようにしてみてください。

ここが、伸びるかどうかの最大の分かれ目です。

◆ 返信時間について

添削は、基本的に**24時間以内**に返信いたします。

ただし、コンサル生の添削対応もあるため、

タイミングによっては遅れる可能性もあります。

■2個目の添削を出してもよいタイミング

前回の添削依頼から24時間が経過しても返信がない場合は、

2個目の添削依頼を出していただいて構いません。

具体例：

- 1日目の **15:00** に1個目の依頼
- 2日目の **15:00** を過ぎても返信なし → このタイミングで2個目を出してOK

添削だけでなく、**質問なども必ずタスク**で送ってください。

(理由は添削と同じく、見落とし防止のためです)

■最後に！

添削は **24時間いつでも** 受け付けています。

夜中でも、早朝でも、お好きなタイミングでどうぞ。

「こんなこと聞いていいのかな...」 という遠慮は一切不要です。

遠慮された分だけ、成長機会が減ってしまうので、

どんどん利用してくださいね♪

それでは、これから1週間、一緒に頑張っていきましょう！

シン